医療関連産業を振興　工都延岡・宮崎県北部地域

宮崎県延岡市を中心とした県北部地域で医療関連産業への地場企業の参入、取引拡大支援が加速している。2013年5月に延岡市、日向市、門川町は「宮崎県北部医療関連産業振興等協議会」を設立した。大分・宮崎両県が10年に医療機器の研究開発や医療技術人材の育成、医療機器産業の集積などを目指して策定した「東九州メディカルバレー構想」とも連携し、県北部地域における医療関連産業の振興に乗り出した。そこで新たな産業ステージを視野に入れる県北部地域の動向を、首藤正治延岡市長のインタビューとともに紹介する。

地場の参入支援加速

宮崎県北部医療関連産業振興等協議会の設立は、2012年に2市1町で結んだ「医療産業振興等連携協定」の一環。事務局は延岡市メディカルタウン推進室に設置した。

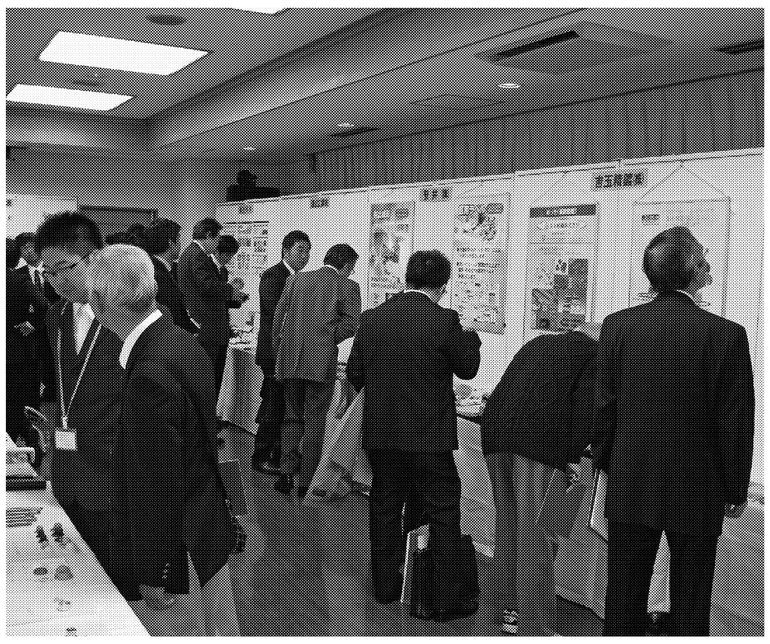
主な事業は医療関連産業への参入支援や医療機器などの開発支援、産学（医工）連携による医療機器などの開発可能性調査。

具体的には医療機器メーカーや臨床現場の専門的なニーズを、医療関連技術に詳しい外部人材を活用して調査する。調査結果は宮崎県工業会を介して地場企業の技術シーズとマッチングさせる。

13年8月に「医療機器産業新規参入支援セミナー」を開いたほか、11月13、14日は日本医療機器協会（東京都文京区）会員などに対して、地場企業の得意技術を訴求する『「宮崎県ものづくり企業」との技術展示・交流会』を開いた。会場は医科器械会館（同）。

県北部地域から昭和（延岡市）や安井（門川町）、日向中島鉄工所（日向市）などの8社、県内他地域から9社、計17社が参加。医療機器メーカーの開発担当者と共同開発テーマの可能性などを意見交換した。

中でも県北部地域の出展企業は同協議会事業として、自社技術の見せ方、売り込み方のコンサルティングを受けた。これによりマッチングの可能性を大いに引き出すことができた。


11月13、14日に医科器械会館で開かれた技術展示・交流会（東京都文京区）

医療機器産業の集積が強み

県北部地域が医療関連産業を支援する背景には、血液・血管関連分野の機器が多数生産されていることが挙げられる。旭化成メディカル（東京都千代田区）の工場では人工腎臓や血液浄化機器、日向市にある東郷メディキット（同文京区）の工場では人工透析用留置針を手がけている。

教育面でも医療関連産業を推進する好環境がある。延岡市の九州保健福祉大学は、人工透析装置の教育設備を備え、医療機器の操作や保守点検を担う臨床工学技士を育成している。

一方で課題もある。延岡市は旭化成発祥の地。県北部地域は旭化成グループの拠点工場が多く、旭化成関連で培った優れた技術を持つ地場企業群が集積する工業都市として発展してきた。

その旭化成は、従来の繊維、化学分野からメディカル、エレクトロニクス分野へ事業転換を加速させている。その変化に対応する競争力の強化が地場企業に求められている。

東九州メディカルバレー構想のメーンステージに

こうした中で大分・宮崎両県が策定した構想の追い風を受け、延岡市も11年に「メディカルタウン構想」を策定した。両県の構想に連携するメーンステージを目指して医療関連産業の振興と、住民の健康や福祉を向上する健康長寿のまちづくりを推進している。

宮崎県全体の医療機器産業への参入、取引拡大支援では、県が「医療機器産業研究会」を設立。さらに延岡市と共同で宮崎大学医学部に寄付講座「血液・血管先端医療学講座」を12年に開設し、県立延岡病院に医療機器の研究拠点が設置された。

日本製医療機器の普及に向けた外国人医療技術者の育成では九州保健福祉大で血液透析関連機器の操作研修を行うため、13年8月からタイの医療技術者の受け入れが始まった。

10年以降、同協議会設立も含めてさまざまな医療関連の振興策が相次いで打ち出されたことにより、ピンチをチャンスととらえた地場企業が医療機器産業に関心を高め、地域を活性化させる起爆剤となっている。

ただ参入に向けた取り組みは始まったばかり。薬事法の厳しい規制を乗り越えて新分野を開拓するのは、ハードルが高い。同協議会事務局の延岡市メディカルタウン推進室は「まず幅広い医療機器メーカーへの部品や部材供給を通じて、足がかりをつかんでもらいたい」と期待している。

2013年10月末、九州保健福祉大学で血液透析関連の研修を終えたタイの看護師2人

県立延岡病院に「血液・血管先端医療学講座」を開設（手前左が首藤正治延岡市長）

延岡市　首藤正治市長に聞く

―延岡市、宮崎県北地域の景況感についてうかがいます。

「政府の緊急経済対策『アベノミクス』の効果があったとは明言できないが、これまで低い水準で推移していた県内有効求人倍率に持ち直しの動きが見られる。ただ地場企業は依然として景気回復を実感しているとは言い難いのでは。工業都市である当市においては、工業分野の活性化が市経済の活力となるため、地場企業が景況感を実感して活動できるような支援を引き続き行っていく」

―医療関連産業の振興が注目されています。

「『延岡市メディカルタウン構想』は、大分・宮崎両県で策定した『東九州メディカルバレー構想』と連携して医療関連産業の振興と健康長寿のまちづくりを後押しすることを目的に策定した。当市には血液浄化機器などを製造する旭化成メディカルの工場がある。両県が推進する構想のメーンステージを目指して、構想のけん引役となる決意で当市の構想を打ち出した」

―推進体制も充実してきました。

「両県構想の一環で県と共同で宮崎大学医学部に寄付講座を12年に開設した。医療関連産業に参入を目指す地場企業が宮崎大と連携する場を県立延岡病院に設けた。このほか日向市、門川町と『宮崎県北部医療関連産業振興等協議会』を13年に設立して地場企業の参入を支援している。医療関連産業は薬事法などによる規制が厳しい。今後も情報提供や医療機器メーカーとの交流の場づくりに取り組みたい」

新産業の芽吹き期待

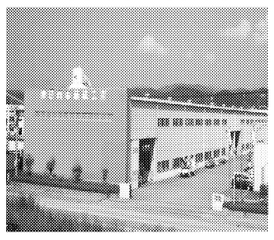
―地域の将来像をどう描いていますか。

「医療関連産業の振興を推進することで、課題となっていた地域医療の向上、地場企業の参入熱も徐々に高まってきた。九州保健福祉大学では自動喀痰（かくたん）装置などの開発が行われ、タイから看護師や医療技術者を受け入れた血液透析関連機器の研修も始まった。期待される成果を生み出す新たな芽は着実に育っている。今後この芽を地域活性化の起爆剤として形あるものにしっかり育てていきたい」

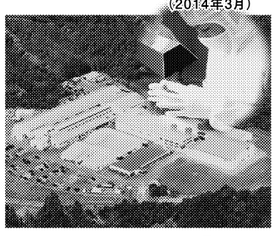
「さらに15年度は、北九州市から宮崎市間の東九州自動車道の開通も迫っている。医療関連産業の振興と合わせ、北部九州の活況な自動車関連産業の波及も視野に、地域の活性化に取り組みたい」

複合自動盤加工
精密な加工技術と品質管理、
加工能力0.1φ～50φのNC自動盤複合加工

http://www.kai-factory.jp/
（株）甲斐製作所　〒882-0071 宮崎県延岡市天下町1176-17（クレアパーク延岡）
TEL0982-38-0890　FAX0982-38-0853

＊機械製作・設備工事・保守など工場の
自動化・省力化・効率化に貢献いたします＊


営業種目
食品機械・設備、設計・製作・据付・保守
各種プラント、設計・施工
産業機械・省力化機械、設計・製作
管工事業、鋼構造物工事業、機械器具設置業
日向中 Better and different
株式会社日向中島鉄工所
代表取締役社長　島原 俊英
宮崎県日向市大字日知屋17148-9（細島工業団地4区）
URL：http://www.hn-t.co.jp　TEL:(0982)52-7215　FAX:(0982)52-7216

・ISO9001認証取得
・医療機器製造業許可取得
・ISO13485認証取得予定（2014年3月）

事業内容
■射出部門
●射出成形品（医用部品）
●医療機器受託製造
■印刷部門
●医用ラベル（医薬・医療機器）
●一般ラベル　●食品用シール
●ホットメルト
■発泡部門
●発泡スチロール（水産・農業）
●パワーフロート　●緩衝材
●盛土用ブロック　●医用向け資材
●農水産用資材
安井株式会社
本社・工場 〒889-0697 宮崎県東臼杵郡門川町大字加草2725番地
(代)TEL(0982)63-7111　FAX(0982)63-7130
□鹿児島製造所・営業所　□福岡営業所　□日南営業所
http://www.yasui-kk.co.jp

誠実に、着実に、そしてスピーディーに
お客様の信頼にお応えします。
KOYO
向陽鉄工株式会社
本社:延岡工場／宮崎県延岡市大武町39番地5
TEL(0982)34-2551　FAX(0982)21-4691
http://www.koyo-t.com
東京:川崎:千葉:水島:守山:鈴鹿

宮崎から国内、そして世界にひろがる
メディキット
（医療機器製造・販売）
世界初の止血弁付き安全留置針は院内感染対策に貢献しており、各医療機関より高い評価を得ております。
更に当社の製品は、欧米・アジア各国にも輸出され、世界の医療に貢献しています。

販売：メディキット株式会社
本　社：
〒113-0034　東京都文京区湯島1-13-2
TEL.03-3839-0201
FAX.03-3839-3977
URL-http://www. medikit. co. jp/
製造：東郷メディキット株式会社
日向工場：
〒883-0062　宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6
TEL.0982-53-8000
FAX.0982-53-8008
製造：MEDIKIT VIETNAM CO.,LTD.
Land Plots D1-D2, Nomura Haiphong Industrial Zone,
An Duong District, Haiphong City, Vietnam.

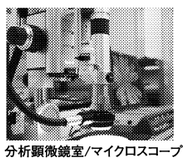
街とともに歩む 技術・創造・挑戦の
KDS　株式会社 興電舎
代表取締役　甲斐 稔康
本社　〒882-0862 宮崎県延岡市浜町222番地1
TEL 0982-33-3602　FAX 0982-33-3684
宮崎支店・日南事業所・大分事業所・福岡営業所
URL http://www.kodensya.co.jp

できたらいいなをカタチにする。
ベストソリューションを提案しお客様を支える技術商社
「事業内容」
・制御機器　・メカトロ機器　・電気機器　・空圧機器
・IT関連機器　・自動化システム　・空調機器
・クリーンエネルギー・ロボットシステム販売及びメンテナンス
MIYAYASU 宮安電機株式会社
代表取締役　井上 透
本社／宮崎県延岡市伊達町1丁目9番地（〒882-0874）
TEL.0982-33-4674　FAX.0982-21-0319
●宮崎営業所　●ITソリューション事業部　E-mail:miyayasu@mnet.ne.jp
http:www.miyayasu.co.jp

ヒューマン・テクノロジーをめざして。―
〔キヨモトの産業機器〕
■食品機械
■一般産業機械
■鋼構造物製作
■火力、原子力発電用機器
■木質バイオマス利活用プラント
■汚水処理プラント

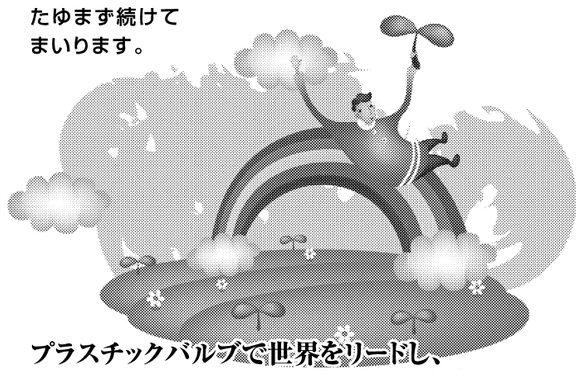
スーパーオープン
HumanTechnology キヨモト
清本鐵工株式会社
宮崎県延岡市土々呂町6-1633
TEL:(0982)24-1111
URL:http://www.kiyomoto.co.jp

宮崎県の
「モノづくり」をサポートします

設計技術室/ラピッドプロトタイピング装置

分析顕微鏡室/マイクロスコープ

精密測定室Ⅱ/CNC三次元測定機
設備の開放、技術相談、材料試験の
受託、新しい技術や基礎的な講習会まで。
宮崎県機械技術センター
指定管理者　公益財団法人　宮崎県機械技術振興協会
〒882-0024　宮崎県延岡市大武町39-82（鐵工団地内）
TEL 0982-23-1100　FAX　0982-23-1104
URL　http://www.mmtc.or.jp　E-mail info@mmtc.or.jp

昨日まで世界になかったものを。
AsahiKASEI
旭化成株式会社　延岡支社
www.asahi-kasei.co.jp

環境保全を使命とし、
技術向上の歩みを
たゆまず続けて
まいります。

プラスチックバルブで世界をリードし、
鋳造用樹脂やフェノールフォーム用樹脂でも
国内トップシェアを有しています。
旭有機材工業株式会社
延岡本社／宮崎県延岡市中の瀬町2-5955　TEL.0982-35-0880
東京本社／東京都港区浜松町2-4-1　TEL.03-3578-6001